

第 20 回はばたきターゲットバードゴルフ大会～ミニコンペ形式～

申し合せ事項

本大会細則（ローカルルール）

1. コースの設定について

- ・東京都障害者総合スポーツセンターの運動場を使用し、9ホールを設定する。

2. OB（コース外へ出たボール） 規程について

- ・OBの境界線は、分かりやすく標示する。（白線、カラーコーン等による）
- ・OB及びウォーターハザード、障害物は、1打付加してホールに近寄らないコース内地点に戻し、次のストロークを行なう。また、コースによっては、前方の特設ティー（レディースティー）を使用する場合がある。

3. OBの処理について

- ・ホールに近寄らず、かつ打球の飛距離以内の最寄りのコース内にマットをセットし、その上にボールを置いてプレーする。（※1打付加）

4. 勝敗および個人賞について

- ・全3日間終了した時点で、各クラスの1位～3位の順位を付ける。
- ・各日重複して参加の方は、最も成績が良い日のスコアを採用とする。
- ・1ラウンドの打数を合計し、合計打数の少ない競技者を上位とする。
- ・合計打数が同じ場合は、最小打数の多い者を上位とする。（同数の場合は年長者優位とする）
- ・オープンクラスについては、男女別表彰とする。
- ・各ホールのティーショットが直接ホールイン（アドバンテージホール）した場合は、ホールインワン賞（賞状）とする。

5. 競技中の判定・スコアカードの記入について

- ・競技中の判定については、審判長の判断により処理する。
- ・スコアカードの記入は、競技補助員が行なう。

6. 競技の妨げになるボールについて

- ・競技の妨げになるボールは、一時的に取り除くことができる。
原則的には、ボールの持ち主が取り除き、マークをするが、障害等により困難な場合には、競技補助員やチーム内の競技者が行っても良い。

7. その他

- ・打ったボールが競技者に当たった場合は、競技者のボールが止まった位置から競技を続けること。
- ・事故防止のため、競技者はスイングを行なう前に、クラブが当たる可能性のある場所に人、または障害物がないかを必ず確認すること。
- ・競技者は前の競技者がボールの届く範囲外に進むまで、プレーしてはならない。

◎天候による大会中止の判断について

① 降雨について

《大会中止決定について》

当日午前10時現在で降雨の場合には、天気予報を参考に主催者・審判長で協議し、最終決定をする。

《試合進行中の中止決定について》

試合進行中に降雨となった場合は、主催者・審判長で待機を判断し（30分間程度）、その後天候が回復しなかった場合は、中止とし、それまでのスコアを記録とする。

② 雷について

雷の音、または光を1回以上確認した際、プレーを中断しその時点で大会は終了とする。それまでのスコアを記録とする。